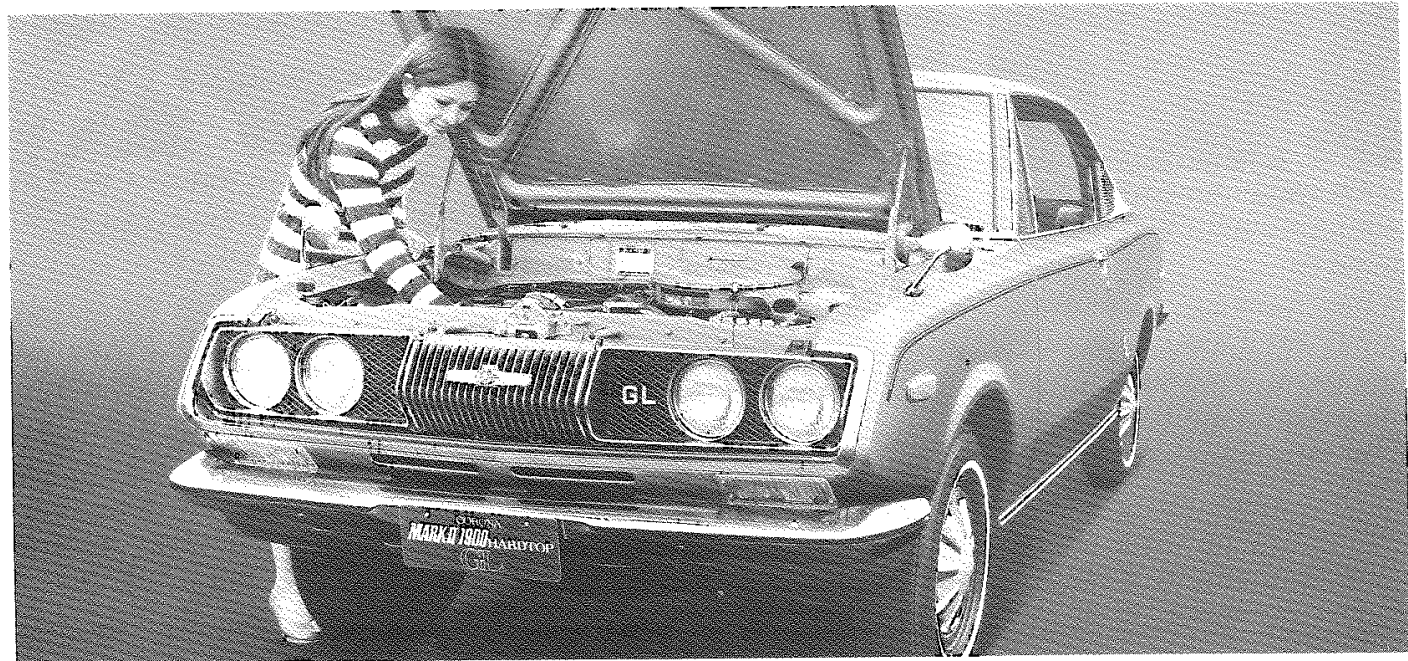


# お出かけ前の点検

CORONA **MARK II 1700** HARDTOP / **1900** HARDTOP

あなたのコロナ・MARK II をいつも快適にご使用していただくために、お出かけ前に次のことを点検してください。



項目	点検内容	
異常箇所	前回の悪かった所はないか。	
車のかたむき	前・後輪のスプリングに損傷はないか。	
タイヤ	空気圧は適当か。異常摩耗(残り溝1.6mm), 損傷はないか。	
エンジン	エンジン・オイルは規定量はいっているか。 異音は出ていないか。排気の状態は正常か。	
ラジエーター	冷却水は規定量はいっているか。	
バッテリー	バッテリー液は規定量はいっているか。	
ブレーキ	踏み残り代 踏み込み 遊 び	いっぱい踏み込んだときの床とのすきまは55mm以上か 0.5～5mmあるか。
	液 量	規定量はいっているか。
パーキング・ブレーキ	引き代は適当か。13ノッチ以内(残り9ノッチ)。	
ステアリング・ホイール	ゆるみ、ガタはないか。遊びはハンドル円周上で50mm以内 異常に振れたり、とられたり、重くないか。	
各ランプ類	各々のランプは点灯するか。	
各計器類	作動はよいか。	
ホーン	鳴るかどうか。	
ワイパー	作動は良いか。	
ミラー	後方がよく確認できるか。	
ライセンス・プレート	汚れ、損傷はないか。	

この中には、道路運送車両法によりドライバーに義務づけられた作業点検項目が含まれています。

## ■ 作業点検

お出かけ前にこれだけはぜひ!!

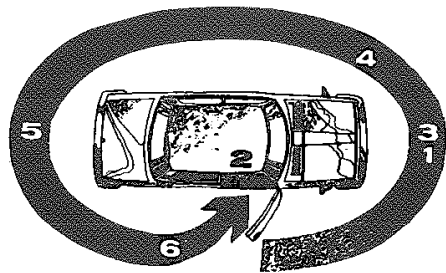
どなたでも車を一回りすれば気軽にしかも容易に点検ができます。

点検はムダを省き手順よく行のがコツ、  
①→②→③を順に行ってください。

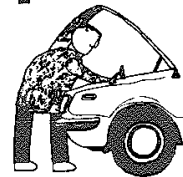
- まずエンジン、フードを開けて  
オイルと水の点検……………①
- 次に運転席に座って、エンジン始動  
各計器類を点検し、ウォーム・アップさせながらハンドル、ブレーキなどを点検……………②
- ヘッド・ランプをつけて車を出て、周  
囲を1回りする間に  
タイヤ、ランプ類、オイル漏れなどを点検……………③～⑤
- 再び運転席に乗り出発前に徐行させ  
ながら速度計や、ハンドル、ブレーキの作動を点検……………⑥

## ■ 作業点検項目

車の周囲を一周する



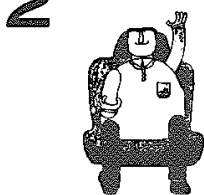
## 1 = エンジン・フードを開けて



- エンジン・オイル量・質
- ブレーキ・フルード量・質
- 冷却水量・質

• ファン・ベルトのゆるみおよび損傷点検

## 2 = 運転席に座って



- 燃料計（ガolin残量）
- 充電、油圧警告灯

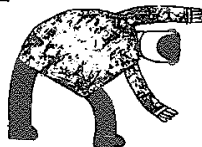
- ターン・シグナルランプの点滅
- ブレーキ・ペダルの遊び(0.5~5mm)、残り代
- ワイパー・ホーン作動
- リヤ・ビュー・ミラー写影
- ステアリング・ホイールの遊び、ゆるみ、がたおよび操作不具合
- パーキング・ブレーキの引き代の余裕点検

## 3 = 車の前から



- ヘッドランプの点灯
- スモール・ランプの点灯
- ライセンス・プレートの汚れ・タイヤ空気圧、傷、摩耗、(残り溝1.6mm)

## 4 = 車の下をのぞいて



- エンジン・オイル洩れ
- トランスミッション・オイル洩れ
- デイファレンシャル・オイル洩れ
- ブレーキ配管オイル洩れ

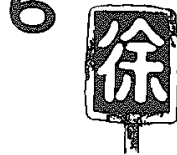
• ラジエーター水洩れ

## 5 = 車の後から



- テール・ランプ点灯
- ライセンス・プレートの汚れ
- 排気ガスの色
- タイヤ空気圧、傷、摩耗(残り溝1.6mm)

## 6 = 徐行しながら



- 水温計、速度計
- ハンドルの重さ、異音
- ブレーキの効き
- パーキング・ブレーキの効き、

そのほか



- ブレーキ・ランプ
- バックランプ
- 前日の異常箇所